

2025 年 10 月 27 日

AGH トヨタ札幌株式会社

新千歳空港で近距離モビリティの敷地内貸出サービス実証実験が開始 旅の起結点から快適な移動環境を整え、あらゆる人に優しい施設づくりを実現

アンビシャスグループ北海道（以下「AGH」）傘下の AGH トヨタ札幌株式会社（本社：札幌市、代表取締役社長：西川友晴、以下「AGH トヨタ札幌」）は、北海道エアポート株式会社（以下「北海道エアポート」）が運営する新千歳空港において 2025 年 10 月 27 日より、WHILL 株式会社（以下「WHILL 社」）が開発した免許不要で歩行領域を走行する近距離モビリティ WHILL（ウィル）の敷地内貸出サービスの実証実験を開始することを発表いたします。高齢化や旺盛なインバウンドなどに伴い多様化する移動・観光ニーズに対応する格好で、多くのショップや飲食店などを擁し、さまざまな人が集まる旅の起結点としての広い空港施設内において、誰もが安心快適に満喫できるアクセシビリティ環境を整えます。



※イメージ写真

高齢化を背景に、ユニバーサルツーリズム市場は 2035 年まで拡大し続けると試算されています。また、移動への不安などの理由から旅行をためらう方は多く、これら不便が解消された場合の潜在的な市場規模は約 1.5 倍（4,200 万人相当）になる（2023 年時点）と見込まれています（注 1）。同時に、2024 年の訪日外国人旅行消費額も前年比 53.4% 増の 8.1 兆円と過去最高に到達（注 2）し、今後も増加基調が続くと予想されています。この需要予測とともに、「合理的配慮の義務化」を定めた法改正なども追い風となり、北海道内でもユニバーサルツーリズムの推進やアクセシビリティ環境の整備が急がれつつあります。

〈本件に関する報道関係者のお問合せ先〉

AGH トヨタ札幌株式会社 担当：三上 E-mail：hiromichi-mikami@agh-happiness.co.jp

：中川 E-mail：shingo-nakagawa@agh-happiness.co.jp

こうした背景から AGH トヨタ札幌はかねてより、観光や交通などの業界ステークホルダーと連携しながら日常も観光でもすべての人が過ごしやすいモビリティ社会を目指す取り組みを進めています。実際に今夏は北海道ユニバーサルツーリズム推進協議会（以下「HUT」）と協業し、札幌駅でウィルのレンタルサービスを提供（写真 1）したほか、秋には札幌駅前通地下歩行空間（以下「チ・カ・ホ」）でも、道路交通法上「歩行者」扱いの近距離モビリティを気軽に試乗できる機会創出に努めました。（写真 2）



※写真 1



※写真 2

今回の北海道エアポートとの連携もその一環で、普段は車椅子を使わないけれど長距離の歩行は難しい方や疲れやすい方、ご高齢の方などを含め誰でもウィルで施設内を気兼ねなく移動いただきやすくなります。採用モデルは小回りや安定感、乗り心地に優れたプレミアムなチェア型「WHILL Model C2」で、多くの人が行き交う中でもスムーズに方向転換ができるとともに、徒歩と同じペースで安全に走行することが可能です。新千歳空港に点在する案内所からすぐに借りられるウィルの施設内移動サービスを通じ、北海道の魅力に触れられる多彩なショップや飲食店を存分に巡りながら、自身のタイミングやご家族や同行者と同じペースで自由かつゆっくりと移動でき、より一層自分らしく満足度の高い滞在体験を演出します。



※イメージ写真



AGH トヨタ札幌は今後も、さまざまなステークホルダーと密に連携しながら、誰もがいつまでも安心快適に移動しやすい地域社会づくりを進めてまいります。

〈本件に関する報道関係者のお問合せ先〉

AGH トヨタ札幌株式会社 担当：三上 E-mail: hiromichi-mikami@agh-happiness.co.jp
：中川 E-mail: shingo-nakagawa@agh-happiness.co.jp

■新千歳空港 ウィルの敷地内貸出サービス 実証実験 概要

実施期間	2025 年 10 月 27 日（月）～ 11 月 21 日（金）
貸出場所	・国内線 2 階センタープラザ総合案内所 ・国際線 2 階到着ロビー総合案内所
走行場所	新千歳空港国内線・国際線旅客ターミナルビル（連絡施設を含む）
貸出モデル	プレミアムなチェア型「WHILL Model C2」計 4 台
料金	無料
貸出時間	インフォメーションカウンターの運用に準ずる ※目安は国内線 9:00～20:00、国際線 10:00～18:00
利用方法	上記貸出場所でウィルを利用したい旨を案内所スタッフへお伝えください
利用条件	体重 115kg 以下、着座時にフットプレート（足おき）に足がつく、操作に必要な注意力などを備えている、等

詳しくはお問い合わせください。TEL：0123-23-0111（音声ガイダンスによる自動応答システム）

※内容は予告なく変更となる場合がございます。

■ウィルについて

ウィルは免許不要で歩行領域を走行できる近距離モビリティです。うち Model C2 は高いデザイン性と 5cm の段差乗り越え、後輪を軸にその場で一回転できる小回り能力、リアサスペンションを採用した滑らかな乗り心地などを特長としています。製品について：<https://whill.inc/jp/model-c2>



<AGH トヨタ札幌について>

2025 年 4 月、トヨタカローラ札幌・札幌トヨペット・ネッツトヨタ函館の 3 社が統合し、新たなモビリティカンパニーとして【AGH トヨタ札幌】を設立しました。3 社が統合することで、激しく変化する市場環境に迅速対応すべく経営基盤を強化、トヨタ販売店事業を一体化することで経営資源の有効活用を図り、競争力を一層高め、地域に密着したモビリティ事業の展開をより効果的に行ってまいります。これにより、多様化するお客様のニーズに応え、地域社会へのさらなる貢献を目指します。

公式 HP：<https://www.ekuruma.co.jp>

注 1：独立行政法人経済産業研究所「旅行者としての高齢者、障がい者の潜在力：ユニバーサルツーリズム市場規模の推計」
https://www.rieti.go.jp/jp/columns/s24_0019.html

注 2：観光庁「インバウンド消費動向調査」（2024 年暦年、速報値）<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001856155.pdf>

<本件に関する報道関係者のお問合せ先>

AGH トヨタ札幌株式会社 担当：三上 E-mail：hiromichi-mikami@agh-happiness.co.jp
：中川 E-mail：shingo-nakagawa@agh-happiness.co.jp